

おまえざき 市議会だより

第25号
2010.7.8.9月

平成22年10月発行

9月 議会定例会



撮影地：あらさわふる里公園

9月定例会の流れ

8月24日	本会議
	議案説明
9月7日・8日	本会議
質疑（議案について質問） 一般質問（市政全般について質問）	
9月9日・10日	常任委員会
議案の審議	
9月14日	特別委員会
総合開発計画策定 原子力対策	
9月28日	本会議
常任委員会・特別委員会委員長報告 討論・採決・議員発議	

◎その他の
「専決処分の報告及び承認」
給食費の支払い督促に対して1人から異議の申し立てがあつたため、簡易裁判所に訴えを提起したことを報告するもの。

「訴えの提起」
給食費の支払い督促に対して1人から異議の申し立てがあつたため、簡易裁判所に訴えを提起するもの。

◎その他
「安心社会実現のため超党派で消費税論議を行い、歳出の見直しを求める意見書」「地方財政の充実を求める意見書」「米価下落への緊急対策を求める意見書」「新たな経済対策を求める意見書」「地方分権に対応する地方議会の確立を求める意見書」

◎条例
「御前崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
3歳に満たない子を養育する職員の時間外勤務の免除及び小学校就学前の子を養育する職員の時間外勤務の制限をするもの。

「御前崎市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
育児休業、部分休業及び育児短時間勤務対象者の要件緩和。配偶者が育児休業を取得していても、育児休業が取得できること。育児休業が終了しても再度取得できることとするもの。

「御前崎市CATV施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定」
利用料金が無料だったものを、平成23年8月から有料にするとともに、基本利用料についても値上げをするもの。

平成21年度決算及び22年度補正予算が審議される
御前崎市議会9月議会定例会を8月24日から9月28日まで35日間の会期で開催しました。条例関係3件、平成22年度一般会計予算の補正、国民健康保険特別会計予算の補正他4件、専決処分の報告及び承認、訴えの提起、平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定他14件について審議し、いずれも原案通り可決しました。また、最終日には父親の育児休業取得促進を求める意見書他5件を採択しました。なお、議案に対する質疑に8名、一般質問には6名が登壇して市長等の見解を質しました。

◎決算審査特別委員会の設置

平成21年度一般会計・特別会計・公営企業会計の各決算を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

第1決算審査特別委員会
総務部、事業部、会計課、監査委員所
管の決算を審査)
委員長 西島昌和
副委員長 望月ゆづ子

第2決算審査特別委員会
(市民部、水道部、教育委員会、市立病院所管の決算を審査)
委員長 若杉泰彦
副委員長 曽根正浩

◎ 平成21年度企業会計決算総括表

No.	区分	歳入	歳出	差引額
1 水道事業	収益的収支	9億6,519万円	9億5,776万円	743万円
	資本的収支	2億9,045万円	4億7,914万円	△1億8,869万円
2 病院事業	収益的収支	40億5,586万円	40億4,385万円	△3,799万円
	資本的収支	1億2,580万円	2億6,666万円	△1億4,086万円

◎ 平成22年度一般会計・特別会計補正予算総括表

No.	区分	補正前の額	補正額	計
1 一般会計		166億6,000万円	2億309万円	168億6,309万円
2 国民健康保険		34億400万円	9,066万円	34億4,466万円
3 老人保健		120万円	0万円	120万円
4 介護保険		22億7,185万円	3,860万円	23億1,045万円
5 工業団地建設		2億23万円	△1億8,995万円	1,027万円
6 池新田財産区		4,920万円	33万円	4,953万円

*表の金額は1万円未満を切り捨ててあるため、差引額および計が一致しない場合があります。

◎ 平成21年度一般会計・特別会計決算総括表

No.	区分	歳入	歳出	差引額
1 一般会計		187億2,097万円	175億8,553万円	11億3,543万円
2 国民健康保険		35億86万円	33億9,559万円	1億527万円
3 老人保健		4,696万円	316万円	4,379万円
4 後期高齢者医療保険		2億4,880万円	2億4,328万円	551万円
5 介護保険		22億2,564万円	21億8,703万円	3,860万円
6 農業集落排水		3億3,454万円	3億1,765万円	1,689万円
7 下水道		9億1,306万円	8億9,366万円	1,940万円
8 工業団地建設		1億4,645万円	1億4,493万円	152万円
9 池新田財産区		1億4,103万円	1億1,472万円	2,630万円
10 池新田西財産区		8,012万円	6,527万円	1,485万円
11 佐倉財産区		760万円	331万円	429万円
12 比木財産区		140万円	52万円	88万円
13 新野財産区		79万円	24万円	54万円

本会議質疑

岡村 勝
今後財政が厳しさ
を増す中で、道路整備はいかに交通量が多いか、投資効果が確保されているか、通学路になつてゐるか等を判断基準としている。

優先的場所から整備を進めています。
新規に設置された「公共交通検討委員会」においては市民のニーズをいかにして把握するのか、アンケート調査などを通じて公共交通計画の素案をつくり、地域公共交通会議に諮つてまいります。

清水澄夫

思いますが、その内容は利用料金には3つの区分があり、貸与

機器や文字放送の配信費用、ケーブルの引き込み線の費用、BSやCS放送の配信の費用などを利用者の数で割り、今まで無料の方は924円に、家庭機器設置の方は2、572円に引き上げとなります。

原因は

増大し21年度末で4億2,000万円となつて

います。収入率も0.9%落ちて5.3%となつてい

たためと考えます。

杉浦謙二

収入未済額が年々

異動で税務課職員が

1名減ったため現在は対応

を設けた考えはありません。

曾根正浩

他の質疑

友好都市提携事業について

地域情報化推進事業について

農業用水路整備事業について

観光支援事業について

消防施設整備事業について

その他の質疑

リーマンショック

に伴う景気後退、ま

だ景気回復に至らずローン

の返済に追われる多重債務

者、生活困窮者が著しく増

えたためと考えます。

望月ゆう子

福祉タクシー券を

必要とする障害者、

交通弱者への配慮は

改良も視野に入れ、

滞納処理する収納

係を設ける考えは

いるか、通学路になつて

いるか等を判断基準としている。

今後の計画は

市道207号線（合戸七ツ山線）

の今後

の計画は

くべきだと思うが、市道2

07号線（合戸七ツ山線）

の今後

の計画は

くべきだと思うが、市道2

市有地売却について



西島昌和

問 基本方針と方策は

現在運用の市有財産の情報を基に物件調査を行い、市民の要望、公益財産運営上の条件を踏まえ、市有財産の最適な配置と有効活用を図ります。

答 未利用地の利活用計画は未利用財産の利活用方針を定め、貸付や売却処分等により積極的に利活用を図ることで、市の財源確保や維持管理費の節減に努め、遊休・未利用

地を含めた売却可能な財産は市民サービスの向上に資する事を基本と考へ、積極的に売却を推進します。

答 土地買収計画は今後、公共用施設用地として確保するため、鈴木鉄工所が実施している土壤洗浄作業の経過を見ながら進めていきたいと考えております。

同報無線戸別受信機について 観光について



曾根正浩

問 浜岡地区には同報無線戸別受信機が設置されているが、御前崎地区には設置されておりず、窓を閉めた夜間や風向によっては同報無線が聞こえない区域があるか、どの様に考えているのか

答 合併後、御前崎地区の戸別受信機の導入を考えましたが、御前崎市はデジタル化されており、受信機が高額で予算確保が難しい状況です。一度充當できる特定財源があるかないかと考へております。

問 遠隔地では、海岸の海藻・漂着物の処理をどう考へているか。ビーチクリーナーの導入は考へていないか

答 市民と行政の協働により、從来通り実施したいと考えます。ビーチクリーナーの導入が理想ですが、高額のため簡易的な物を研

究してまいります。

ケーブルテレビについて



若杉泰彦

問 第3セクターである「なごむ市場」のリニューアルは考えていないか

答 営業開始から13年が経過し、整備について再検討の時期に来て

問 ①ケーブルテレビ事業に対して現在までに使った金額はいくらか

答 今までに運営してきた結果について市長はどう評価するのか

問 ②ケーブルテレビを敷設予定ですか

答 ①設施整備には約70億円掛かりました。

問 ②市民全員を対象とし、地域や年齢の隔てもなく家庭や職場で生活に密着しています。供給者の方々も含めています。

答 テレビ事業を進めていく中では、身の丈に合った修正をと言

地を含めた売却可能な財産は市民サービスの向上に資する事を基本と考へ、積極的に売却を推進します。

答 鈴木鉄工所残地の土地区画整理事業は、今後、公共用施設用地として確保するため、鈴木鉄工所が実施している土壤洗浄作業の経過を見ながら進めていきたいと考えております。



議会を傍聴しませんか?

12月定例会の予定

12月定例会は11月30日(火)から12月21日(火)までの22日間の会期で開催される予定です。

日程は変更になる場合がありますので、事前に市議会事務局(電話 85-1115)までお問い合わせください。

11月 30日(火) 本会議(議案説明)

12月 9日(木) 本会議(質疑・一般質問)

10日(金) 本会議(一般質問)

14日(火) 総務経済委員会

文教厚生委員会

15日(水) 特別委員会

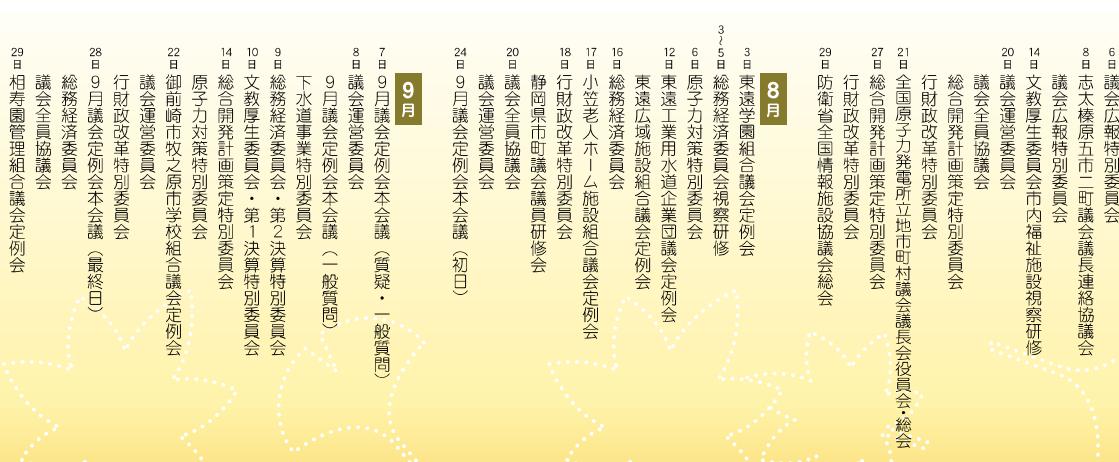
21日(火) 本会議(質疑・討論・採決)

国保税について
非核平和都市宣言について
自主運行バスの見直しについて
原発問題について



清水澄夫

特別委員会	議会広報編集委員会
委員長 岩瀬初代	
副委員長 曾根正浩	
大澤博克	
望月ゆう子	
事務局 植田一	



議会の動き

7月

市議会より申し入れ

● 総務経済委員会

浜岡砂丘周辺駐車場拡張整備について

御前崎市を取り巻く観光は依然として厳しい状況にあります。富士山静岡空港の開港など明るい材料が増えたことで新たな局面を迎えてます。今後御前崎市の観光振興を図るためにあたっては、現在の施策をさらに積極的に推し進めると同時に、市内全域の観光資源を横断的に結びつける必要があり、これにより多岐に渡る観光ニーズに応えられるものと考えます。

特に浜岡砂丘周辺においては、当初の整備以来住民有志の皆さんにより植栽したカワヅザクラや、中町保全林組合の皆さんのご尽力による花ショウガが大きく成長し、早春にはカワヅザクラが、6月には花ショウガが大勢の来場者の目を楽しませています。また、この話題が大きく報道されたことで、シーズン中の来場者は年々増加し、近年新たな観光スポットとして大きな注目を集めています。

しかしながら、現在の駐車場は当初整備以来拡張されることもなく、駐車可能台数はおよそ30台と極端に不足しています。このことから路上駐車が横行し、通過車両の妨げとなるとともに重大な事故発生が危惧されます。また、農作業にも支障をきたしていることから、周辺の耕作者や近隣地主からの苦情が相次ぎ、観光振興を図る上で大きな障害となっています。

当委員会といましましては、これらの状況に鑑み下記事項につきまして申し入れを行ふものであります。

記

・浜岡砂丘周辺駐車場の早急な拡張整備

平成22年8月2日

核燃料サイクル交付金整備計画(案)について

7月20日及び27日開催の総合開発計画策定特別委員会に提出された、核燃料サイクル交付金整備計画(案)について、27日の委員会終了後委員協議を行いました。その結果当委員会としては、見直しの必要があるとの意見が大多数ありました。

よって委員協議の意見を取り上げていただきよう申し入れを行ふものであります。

平成22年8月6日

● 総務開発計画策定特別委員会

● 行財政改革特別委員会

今後の行財政改革の方向性について

平成22年9月3日

御前崎市の行財政改革推進については、既に行財政改革特別委員会として調査研究のうえ、市の目標を方向性や基本的理念を網羅し、現在の状況に即した抜本的な行財政改革が最重要課題として平成21年5月に「行政改革大綱について」、又、平成22年3月には「健全で持続可能な財政運営について」、委員会報告し、全議員で議論のうえ、御前崎市議会の総意として提言をした所であります。

市の中長期の財政見通しは、今後、いまだかつてない厳しい財政運営が予想され、この状況を執行部は真摯に捉え、深刻な財政状況に至らないよう財政運営における徹底した歳出の削減と歳入の増加に努めることが喫緊の政治課題であります。

本年度は御前崎市総合計画の中間見直しの年度であり、中長期の財政見直しを行わなければ、総合計画の見直しはできません。

今、肝心なことは、市の行財政改革に取り組む具体的な基本方針などを明確に示すことが最優先であり、この行財政運営方針や行財政改革の基本方針が示されない限り、当特別委員会としては前に進む事ができません。したがって行財政改革特別委員会としては、下記項目につき早急に取り組むよう求めます。

記

- ・市長方針としての行財政改革に取り組む、基本方針や将来に亘る、今後の財政運営に対する数値目標を明確に示すこと。
- ・財政運営の基本方針や中長期財政見通しを基にした財政フレームの確立がなければ総合計画の中間見直しは不可能である。
- ・行財政改革の専門部署の役割は、業務作戦書や改善提案など日々の業務も重要ではあるが、行財政改革を推進するトップマネジメントの司令塔としての役割が欠けている。

ます。
としての対応は
する。
ます。
ます。

答
問
MOX燃料荷揚げ

時に警備上の問題で漁業関係者が休漁したり経済的負担が大きいが行政としての対応は

について
原因について
核燃料荷揚げに対する対応

県道佐倉御前崎港線の崩壊

増えています。本人はもとより周囲の方の病気

うつ病で悩む人が

増えています。本人はもとより周囲の方の病気

を期待します。

答
問
対象者や助成内容・実施方法など、課題を整理し来年度予算に計上したいと考えています。公費助成により病気の予防や重複化を防ぎ、医療費の抑制に効果が出ることを期待します。

答
問
子宮頸がん、小児用・高齢者用肺炎球菌、小児用ヒブ、4種類のワクチン接種費用の公費助成をする考えは

うつ病対策について
うつ病対策について

一般質問

6名が登壇 市政を問
*質問順にお知らせします。

り組みは
21年度に市民にパンフレットの配布と

岩瀬初代



岩瀬初代

は、昨年8月3日、月平均

70件あり、年度内には市内

での窓口開設を考えていま

す。その他、精神的な困り

などの相談・支援ができる

ボランティアの養成講座を

は、昨年8月3日、月平均

70件あり、年度内には市内